

# らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

こんにちは、らくだです。

先週、塾で税理士の模擬テストを受けて、自分ではかなり出来たつもりだったんですが、いざ答案が返ってきたら 24 点で合格圏が宇宙の彼方だった件。

ええーい！

こんな時は景気づけに寿司だ！



しかし 24 点……。

こんな屈辱は割と好きだ……。

といういつも通りのド M 芸はさておき、このままでは不合格待ったなしなので、さらなる努力が必要だなと感じました。

ただ 1 つだけ成果もあります。

それは家計簿の残高と財布の残高が合うようになった点。

これまでは必ずズレていたのに、今は月末に財布を調べると 1 円単位でぴったり合っているので、それが気持ちいいし楽しいです。

なんて言うんでしょうか。

自分の身边をしっかり管理できている満足感というか。

別に個人の財布なので、そこまで神経質になる必要はないんですが、計算が合うことでテンションが上がるのはプラスですよ。

というわけで、勉強はなかなか結果が出ないですが、日常生活に小さな喜びを見出しつつ、引き続き頑張っていこうと思いました。

皆様こんにちは。

今回は変わり種コンテストをご紹介します。

世の中は空前の擬人化ブームですが、ついにあの「カルビーじゃがりこ」までもが、擬人化プロジェクトを開始しました。

釣りだろと思いつつ確認したらマジだったぜ……。

【じゃがりこ擬人化コンテスト】

<https://www.calbee.co.jp/gijinka/>

- ・ 募集内容 じゃがりこの5つの味を擬人化したキャライラスト
- ・ 応募条件 キャラには必ず指定の制服を着せること
- ・ 開催期間 2019年8月27日(火)～9月26日(木)
- ・ 受賞賞品 じゃがりこ1年分(12個×30ケース)

賞品ちょっと待って？

12個×30ケースって360個？

つまりこのコンテストで受賞したら、1年間じゃがりこを食べ続けることになるわけで、すごくアゴが鍛えられそうです(そこ)

惜しむらくはイラストの募集という点でしょうか。

小説だったら参加したいけど、私、イラストは下手なんですよね。

いやまあ文章も下手ですけども！

言われたら傷付くから先に自分で言っちゃおうよ！

とにかく面白そうな企画ですし、賞品のインパクトも抜群なので、絵心のある皆様は是非チェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

公募ガイドの連載「気ままに公募ママ」が更新されました。

今回のコラムは「賞品が届いたから入選したと思ったら抽選だった」という内容です。

【抽選か審査か】

[https://www.koubo.co.jp/reading/rensai/article/koubomama/190826\\_01.html](https://www.koubo.co.jp/reading/rensai/article/koubomama/190826_01.html)

当然ですが小説の賞は内容で審査されます。

抽選で通過や落選を決めるわけではありません。

ですが、ツイッターで応募するような単発企画だと、抽選で当選者を決める場合もあったりします。

つまり、

抽選「どなたでも可」

審査「君じゃなければ」

とも言えるわけで、抽選で当たったことは嬉しいけれど、次は審査で決まる賞に入選したいというエッセイでした。

確かに創作する者にとって「君じゃなければ」は最高の賛辞じゃないかと。

大袈裟な言い方をすると自分の存在意義を認められているわけでもんね。

もちろんその域に達するのは容易ではないですが、私も「常木さんだから読みたい」と言ってもらえるよう、これからもより一層精進したいと思います。

こんにちは、らくだです。

9月末で閉鎖予定だったパブーですが、運営会社を変更し、10月以降もサービス継続するそうです。

これは朗報！

買い取ってくれる会社が現れたんですね！

【サービス運営会社変更のお知らせ】

<http://p.booklog.jp/book/385/page/3673752/>

というわけで。

らくだ図書館の配信を再開しようと思います。

内容はこのブログと一緒にですが、パブーでまとめて読んでくださっている方もいるようなので、それなら作るしかねえじゃんよ！（ありがとうございます）

なお最後の更新は2月でした。

なので3月分を作ろうとしたらエラーが出て先へ進めない。

とりあえず2月までの過去分はこちらです。

【らくだ図書館（パブー版）】

<http://p.booklog.jp/users/rakuda-tsuneki>

3月以降の分は作成できたら掲載します。

まあ今までも結構エラーが出ていたので待っていれば直るはず。

以上、パブーのサービス継続に関する話題でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムロイヤルティプログラム（※旧：ユーザー収益化プログラム）の開発中画面が公開されました。

このプログラムは、掲載作品の閲覧数などに応じて、ユーザーが現金化可能な収益を受け取れるシステムです。

広告表示の開始時期は 10 月下旬頃。

今回は表示位置のイメージ画像が公表されました。

【カクヨムロイヤルティプログラム】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/krp\\_design\\_preview](https://kakuyomu.jp/info/entry/krp_design_preview)

- ・ 作品詳細ページの広告 目次の下（2 つ？）
- ・ 作品閲覧ページの広告 右上のメニュー内

自分はどちらかと言うとウェブ広告否定派で、シーサーブログを選んだのも、広告を完全非表示にできるという理由です。

スマホ版についてはすまない……。

あれは作者の意思とは無関係に強制表示されるんや……。

とにかく趣味に合わないスケベ広告とか不愉快ですよ。

いやまあ趣味に合っても広告は基本的に迷惑ですけど。

なのですが、今回のカクヨムの件については、小説の邪魔にならないよう位置を調整し、掲載内容も配慮するということなので、頭から否定せず今後の情報を待ちたいと思います。

以上、カクヨムロイヤルティプログラムの話題でした。

こんにちは、らくだです。

公募ガイド9月号の特集は「シナリオ創作術」ですが、小説にも使えるちょっとした技術が、公募ガイドオンラインにチラッと掲載されています。

以下リンク。

ページ中盤からが具体的な説明です。

【エンタメの極意がここに！ シナリオ創作術】

<https://www.koubo.co.jp/magazine/tokusyu/201909.html>

例になっているのは映画『ペイ・フォワード』の冒頭シーン。

コピーすると長いので載せませんが気になった方はリンク先をご覧ください。

ちなみに自分はこの映画を見たことはないですが、説明を読んで「なるほど確かになあ」と感じました。

上の例だと「ふーん」程度の感想ですが、下の例だと「え、もう招いちゃってるの？ じゃあさっきの返事ウソじゃん！ あ～この後トラブル起きるわ」という感じで、ストーリーに興味や関心がわきますよね。

そんなわけで。

物語は基本的に時系列に沿って進むのが普通ですが、コマ割りやカメラワークで観客に対する情報の出し方を工夫すると、同じ内容でも「面白く見せられる」とわかりました。

小説の場合は字しかありませんが、それでも情報提示の順序は作者が工夫できるので、今後参考にしたいと思います。

こんにちは、らくだです。

魔法のiらんどで新コンテストが始まりました。  
選考は野いちご編集部で受賞作品は書籍化を検討するとか。

以下、詳しい情報です。

【応募要項】

[https://maho.jp/no-ichigo\\_2genre\\_2019/](https://maho.jp/no-ichigo_2genre_2019/)

「野いちご編集部にあなたの作品を読んでもらおう！」

- ・ 募集内容 高校生同士のピュアラブストーリー or 学園ホラー
- ・ 受付期間 2019年9月4日（水）～12月16日（月）
- ・ 規定字数 7万字以上（要完結）
- ・ 受賞特典 野いちご編集部の選評&書籍化検討

なお作品には下記の条件がついています。  
違反すると選考対象外になってしまうので要注意。

- ・ 主人公も恋する相手も高校生限定です
- ・ 恋愛表現はキスマでが理想的です

キスマでと明言されると、どこまで許容範囲なのか、逆にとても気になります。

例えば床ドン？

キスの続きだったらアウト？

じゃあキスなしでドンしただけならセーフ？

というわけで、考え始めると奥の深い床ドンですが、高校生のラブストーリーを書かれる皆様は、コンテストをチェックしてみてもいいでしょうか。



こんにちは、らくだです。

そろそろ来年の手帳が売り出される時期ですね。  
私は東急ハンズで一目惚れしてこの手帳に決めました。



<見た瞬間の感想>

ひも綴じでもないのになんで背中にリボン付いてんだよデザイン優先かよ書き込む時に邪魔だろクッソ可愛いな大好き買うわ（レジ直行）

いやほら可愛い雑貨はテンションが上がりますから。  
使い始めてリボンが邪魔だったとしても1年間添い遂げる覚悟です。

ところで手帳といえば、自分は以下のような失敗(?)をよくやるので、対策を練りたいところ。

- ・外で予定が入る
- ・雑に走り書きするのイヤだな～
- ・帰ってから可愛いカラーペンで書こっと
- ・帰宅後にすっかり忘れて大事な予定すっぽかして白目

手帳の意味とは（真顔）

こんな失敗は本末転倒ですが、予定を書き込むのは基本的にワクワクしますし、後で振り返った時「あ～この時こうだったなあ」という日記のような役割もありますよね。

というわけで。

手帳を使いこなして有意義に2020年を過ごしたいです。

こんにちは、らくだです。

毎月9日が発売日の公募ガイド。

今月号の特集は「絶対応募したい！エッセイ公募を格付け」となっています。

待ってたぜエ！！

この瞬間（とき）をよォ！！

【人気のエッセイ公募】

<https://www.koubo.co.jp/magazine/tokusyuu/201910.html>

これはレジ直行待ったなし。

エッセイストを目指す以上は絶対買いたい。

今日はお出遅れましたが明日にでも書店へ駆け込む所存です。

え？

お前が目指してるのは小説家だろって？

だってほら、私の小説はおままご……いや、それはもう言うまいと自分自身に誓ったんだ……（哀愁）

それはさておき、上のリンク先には表彰式の様子が書かれており、ステーキやらフォアグラ丼やら美味しそうかつ面白い内容です。

一応はエッセイの特集ですが、小説の表彰式も流れは一緒だと思うので、皆様も参考に読んでみてはいかがでしょうか。

なお自分は、一字一句余さず特集を熟読する予定なので、何か参考になるような情報があれば紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

辞書で有名な三省堂が「今年の新語 2019」を一般公募しています。

投稿者の皆様は言葉に触れる機会が多く、感性も豊かだと思うので、チャレンジしてみたいかがでしょうか。

【今年の新語 2019】

<https://dictionary.sanseido-publ.co.jp/shingo/2019/>

- ・ 募集内容 2019 年に「よく見た」「よく聞いた」言葉を募集
- ・ 受付期間 2019 年 9 月 2 日（月）～11 月 13 日（水）
- ・ 応募方法 ウェブフォームから応募 or ツイッターで応募
- ・ 複数投稿 異なる内容の投稿であれば何度でも可
- ・ 受賞特典 ベスト 10 の言葉は解説をつけて辞書に掲載
- ・ 賞品内容 図書カードネットギフト 1,000 円分（抽選 50 名）

なお去年の例は以下の通り。

納得できるものから「???'」なものまで様々です。

【尊い】【寄せる】【ブラックアウト】【ばえる】【モヤる】【肉肉しい】【VTuber】【マイクロプラスチック】  
【スーパー台風】

ここになくて最近よく聞くのは「エモい」でしょうか。

ただありきたりすぎて他の応募者と盛大に被りそうですが。

かといって自分しか使わない言葉を送っても、それ別に流行ってねえから案件だし、何を選ぶかバランスが難しいところですね。

なおベスト 10 は審査ですが賞品の図書カードは抽選の模様。

自分もせっかくなので 11 月までに何か考えて送ってみようと思います。

予定通り公募ガイド 10月号を購入し、せっかくだからツイッターで入手報告したら、思いがけず公式アカウントに「いいね」されて、それ自体は嬉しいんだけど時刻が夜の 12 時だったのはどうということだ。

中の人どうか休んで……！



それはさておきエッセイ特集。  
さっそく読みましたが充実した内容でした。

知らない賞がたくさん載っていて、情報リストという意味でも価値があるんですが、何故その賞がオススメなのかしっかり説明されている点が良かったです。

なお公募ガイドさんは以下の項目をチェックしている模様。  
「褒賞」「入選枠」「安心感」「募集の趣旨」「選考委員」「表彰式」

筆頭に来ているのは褒賞、すなわち賞金や賞品です。  
私も公募で一番大事な要素はこれじゃないかなと思います。

別におカネが欲しくて投稿してるわけじゃないですよ。  
創作が好きで書かずにいられないから投稿してるのであって。

ただし、10万字の小説を要求しておいて、賞品が図書カード 1,000 円だったら、さすがに労力に見合わないというか、そもそも執筆の大変さを知ってたならそんな設定しないだろうっていう。

話がそれましたが、公募ガイドに載っているのは基本的に優良公募ですし、小説以外にも面白そうな企画がたくさんあるので、手元に置いてそのつど参照したいと思いました。

こんにちは、らくだです。

電撃の4次通過作（最終候補）発表がありました。  
2日遅れの話題ですが何食わぬ顔でリンクを掲載。

【発表ページ】

[http://dengekitaisho.jp/announce\\_26\\_01.html](http://dengekitaisho.jp/announce_26_01.html)

- ・ 応募総数 4,607 本
- ・ 1次通過 467 本（長編 410 / 短編 57）
- ・ 2次通過 177 本（長編 165 / 短編 12）
- ・ 3次通過 79 本（長編 76 / 短編 3）
- ・ 4次通過 9 本（長編 9 / 短編 0） < NEW! >

ご覧の通り現段階で短編が0です。  
今回はマガジン賞は該当なしになるのでしょうか。

ちょっと気になったので過去の状況を確認しました。  
マガジン賞が始まった第15回以降の受賞作品数です。

<電撃文庫 MAGAZINE 賞>

- ・ 第15回 2 作品
- ・ 第16回～第22回 1 作品
- ・ 第23回～第24回 なし
- ・ 第25回 1 作品

やはり長編に比べると手軽なので、電撃は短編の応募も多いですが、短編でのデビューは相当な狭き門だとわかるデータですね。

ちなみに最終発表は10月7日（月）予定なので、サイトが更新されたら紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

今回は公募ガイドで見つけたオモシロ企画をご紹介します。

【ツルの羽数当てクイズ】

<http://www.izumi-navi.jp/news/detail/59>

主催は鹿児島県出水市。

出水に今年飛来するツルの羽数を当てる企画です。

サイトに過去5年分の羽数データが載っていますが、5ケタの数字を狙って当てるのは難しいので、ミニロト気分チャレンジするといいかもしれません。

応募はハガキまたはウェブで。

私は好きな数字を書いて応募しました。

【肱川あらし発生初日当てクイズ】

<https://www.city.ozu.ehime.jp/soshiki/nagahamash/17609.html>

[https://www.city.ozu.ehime.jp/uploaded/life/33762\\_149206\\_misc.pdf](https://www.city.ozu.ehime.jp/uploaded/life/33762_149206_misc.pdf)

こちらの主催は愛媛県大洲市。

肱川（ひじかわ）あらしが何月何日に発生するか予想する企画です。

こちらも過去5年分のデータが載っていますが、発生の日付はある程度の範囲に収まっているので、ツルの羽数に比べれば的中確率は高いでしょう。

なお応募はハガキのみ。

ウェブに比べると少々手間ですが当選すると地元の特産品が貰えます。

以上、数字予想系コンテストの紹介でした。

こういう企画は誰でもすぐ応募できますし、ちょっとしたギャンブル気分も味わえるので、他にも見つけたら紹介したいと思います。

10月開始予定のカクヨムロイヤルティプログラム。  
公式ブログによくある質問のQ&Aが掲載されました。

【カクヨムロイヤルティプログラム Q&A】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/qa\\_krp\\_2nd](https://kakuyomu.jp/info/entry/qa_krp_2nd)

以下簡単なまとめ。

正確な内容についてはリンク先の原文をご覧ください。

1. 広告の表示／非表示はユーザーが選べる？

作者側で任意に選択可能（作品ごとの切替も可能）。

2. 毎月の還元額はどうか決まる？

複数の要素を加味した独自の計算式によって算定。

（閲覧数、文字数、広告価格の変動、カクヨムの広告売上額など）

3. 本プログラムで収益を得た場合の必要な納税手続は？

収入額や就労形態によって違うため国税庁のサイトなどで各自確認を。

4. 自作にどんな広告が表示されるか気になる

閲覧者が不快になるような不適切な広告は掲載しない方針。

5. 海外在住でもプログラムに参加できる？

日本の金融機関の振込口座があれば可能。

6. 広告収入以外にユーザーが対価を得られる仕組みはある？

プログラムの第二弾としてユーザー間で直接対価を支払えるような仕組みを導入する予定。

以上、カクヨムロイヤルティプログラム Q&A の紹介でした。

## お揃いプレゼント結果発表- 2019.09.15 Sun

---

こんにちは、らくだです。

カクヨム甲子園の応援企画「好きな作品へのレビュー投稿で作者と読者にお揃いプレゼント！」の当選者発表がありました。

このキャンペーンは、レビューした読者 10 名とレビューされた作者 10 名に、お揃いのトリぬいぐるみストラップが当たるという企画でした。

発表ページは以下。

当選者の皆様はおめでとうございます。

【お揃いプレゼント結果発表】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/koshien2019\\_campaign06result](https://kakuyomu.jp/info/entry/koshien2019_campaign06result)

ネット小説って、誰でも手軽にアップできる反面、これだけ作品が溢れているとなかなか読んでもらえないじゃないですか。

頑張って日々更新しても PV もコメントもゼロ。

そういう状況では自然とモチベーションが下がりますよね。

そんな中、読者から応援レビューを貰って、さらに記念のプレゼントまで届いたら、参加した作者はとても嬉しいし励みになると思います。

ちなみにらくだ図書館もアクセス多い日は嬉しいよ！

あなたのクリックが常木らくだのテンションを上げる！

もうブログ始めて 8 年くらいになりますが、それでもその部分は最初の頃と変わらないし、やっぱり物書きにとって最高のご褒美は「読者に読んでもらうこと」に尽きますね。

以上、お揃いプレゼント結果発表の話題でした。



こんにちは、らくだです。

カクヨムで開催されたキミラノ二次創作コンテストの結果発表がありました。

以下リンク。

受賞者の皆様はおめでとうございます。

【キミラノ二次創作コンテスト結果発表】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/kimirano\\_fanfiction\\_contest\\_result](https://kakuyomu.jp/info/entry/kimirano_fanfiction_contest_result)

募集部門は次の2つでした。

あわせて47本の応募が集まったようです。

<ストーリー部門>

キミラノのパートナーキャラが登場する二次創作小説

<コメント部門>

キミラノのパートナーキャラになりきって好きなライトノベルの紹介コメントを書いて応募

コメント部門を見て思ったのですが、最近バーチャル YouTuber のように、「特定のキャラになりきって情報発信する」のがトレンドですよ。

これはネットが発達した現代ならではの遊びだなと。

最近では遊びの域を超えたプロのチューバーさんも多いです。

こういう「キャラになりきる能力」は、言ってみれば小説家にも必要なスキルなので、自分も積極的に磨いていきたいです。

以上、キミラノ二次創作コンテスト結果発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

待ってた人はいないと思いますがお待ちしました。  
パプー版の作成が完了したのでリンクを載せておきます。

配信をやめていた3月分から8月分までを一気にアップしました。

【らくだ図書館（84）3月分】

<http://p.booklog.jp/book/128094>

【らくだ図書館（85）4月分】

<http://p.booklog.jp/book/128158>

【らくだ図書館（86）5月分】

<http://p.booklog.jp/book/128159>

【らくだ図書館（87）6月分】

<http://p.booklog.jp/book/128160>

【らくだ図書館（88）7月分】

<http://p.booklog.jp/book/128161>

【らくだ図書館（89）8月分】

<http://p.booklog.jp/book/128162>

前に書いた通りパプーのサービス継続が発表されたので、今後は今まで通り、1か月終わる毎に前月分のブログを配信していく予定です。

以上、リンクの列挙のみですが、パプー版配信再開のお知らせでした。

こんにちは、らくだです。

第5回カクヨム Web 小説コンテストの応募要項が公開されました。

【第5回カクヨム Web 小説コンテスト】

[https://kakuyomu.jp/special/entry/kakuyomu\\_web\\_novel\\_005](https://kakuyomu.jp/special/entry/kakuyomu_web_novel_005)

今回は部門の再編がありました。

細かいジャンルが統合されてわかりやすくなった印象です。

- ・ 異世界ファンタジー部門
- ・ 現代ファンタジー部門
- ・ キャラクター文芸部門
- ・ 恋愛部門
- ・ ラブコメ部門
- ・ SF・ゲーム部門

それぞれのジャンルについて、各編集部が「こんな作品を期待する」というコメントを寄せているので、これは一読の価値あります。

私になるほどな～と思ったのは恋愛部門の以下のコメント。

長いので部分的に紹介しますが言われてみればその通りです。

「恋愛に依存しすぎているヒロイン像では読者の共感を得にくい場合がある。一人の人間同士が信頼関係を築いていく過程を描いてみて欲しい」

確かにですよね。

これは恋愛物を書く時に陥りがちな失敗じゃないかなと。

という感じで、カクヨムコンの参加者はもちろん、そうでない場合も役に立つと思うので、リンク先の応募要項をチェックしてみてもいいかなと思います。

こんにちは、らくだです。

11月から始まる第5回カクヨムコン。

受付開始はまだ先ですが発表記念キャンペーンが開催中です。

作者は「こんな作品が書きたい！」という意気込みを、読者は「こんな作品が読みたい！」という期待を、それぞれツイッターで発信するキャンペーンです。

【こんな作品を、書きたい／読みたい！】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/webcon5\\_tweet\\_cp](https://kakuyomu.jp/info/entry/webcon5_tweet_cp)

- ・対象ユーザー ツイッターアカウントを持っていれば誰でもOK
- ・参加方法 「#カクヨムコン5」のハッシュタグをつけてツイート
- ・受付期間 2019年9月18日（水）～9月24日（火）
- ・当選賞品 オリジナル図書カードNEXT 500円分（50名）、トリぬいぐるみストラップ（10名）

なお自分が個人的に読みたいのは復讐物。

中でも過去の恋愛相手に報復する話なんか最高ですね。

プライベートな怨念？

もちろん大量にあります但何か？

じゃあお前が書けよというツッコミが来そうですが、私が書くと何をやってもほのぼの路線にしかならないので、他人の作品を読ませてもらうという他力本願的発想。

とにかく、他ユーザーの創作ツイートは刺激になるものですし、アカウントをお持ちの皆様はキャンペーンに参加してみてもいいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで特別企画「歴代応募作品講評会」が開催決定しました。  
過去の応募作品に対してカクヨム運営が講評を書いてくれる企画です。

詳しい内容はリンク先をご覧ください。  
歴代と書いてありますが落選した作品で OK です。

【カクヨムコン歴代応募作品講評会】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/webcon5\\_review\\_entry](https://kakuyomu.jp/info/entry/webcon5_review_entry)

<エントリー条件>

- ・カクヨムに会員登録していること
- ・エントリー作品が公開状態にあること
- ・エントリー作品が過去のカクヨムコンに応募していること
- ・対象作品の本文数に関係なく講評は 10 万字近辺までの内容で評価
- ・当選した作品はカクヨムブログ上で一般に公開される形で講評
- ・希望者多数の場合は抽選

過去のカクヨムコンは第 1 回～第 4 回のどれでも OK です。  
当時の☆の数を入力する欄があるので確認しておくといいでしょう。

ちなみに私も第 1 回に応募したので参加資格がありそうです。  
しかしカクヨムブログで講評されるとかそれって完全に公開処刑。

とはいえ毎年人気の企画ですし、こういう時に積極的に手を挙げる人、気の弱い自分はメンタル的に見習いたいですね……。

以上、カクヨムコン歴代応募作品講評会の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

小説家になろうで「漫才・コント大賞」が開催決定しました。

これまで小説のコンテストはたくさんありましたが、なろうで漫才を募集するコンテストは初めてですね。

応募要項はこちら。

本日より受付開始となっています。

【GET UP! GET LIVE! 漫才・コント大賞】

<http://getup-getlive.com/syosetuka/>

- ・ 募集内容 オリジナルの漫才・コント
- ・ 規定字数 1,000文字～2,000文字
- ・ 受付期間 2019年9月21日(土)～10月19日(土)
- ・ 応募条件 期間内に新規投稿された作品(期間前にアップした作品は不可)
- ・ 参加方法 小説家になろうに作品を掲載して「ゲラゲラコンテスト(全角カタカナ)」のキーワードを設定

ふと思い出したんですが、数年前に「激烈ワナビ戦」を某賞へ投稿した際、選評に「コントが続くようでつらい」と書かれたことがありました(遠い目)

コントって普通は楽しいものなのに……。

つらい気分にならせてしまって面目ない……。

とはいえ、滑ることを恐れているのは漫才などできませんし、これからも失敗上等むしろ歓迎の芸人根性で生き抜きたいと思います。

以上、「GET UP! GET LIVE! 漫才・コント大賞」の紹介でした。

## 東京へ行ってきました - 2019.09.22 Sun

---

先週の話ですが会社の研修で東京へ行ってきました。

予定がぎゅうぎゅうに詰まっていたので、あまり自由行動できませんでしたが、せっかくなのでちょっとだけ写真を紹介。



こちらは行きの新幹線。

座席にコンセントがあったので、ここぞとばかりにソシャゲの周回ノルマをやっていたら、あっという間に品川へ到着です。

1か月前に窓際を予約した甲斐があった！（そこ）



ここで現地集合の同僚たちと合流。

全員大阪から行くのに現地集合という個人主義っぷり。

コミュニケーション苦手系ワナビとしては居心地のいい会社方針ですけどね。



高輪口を出て歩道橋を渡ります。

目指すは品川グースにあるシンガポール料理レストラン。

店名はシーフードリパブリックで、マーライオンが出迎えてくれました。



料理は現地風味でとても美味しかったです。

できれば仕事の会食ではなくプライベートで行きたいお店。

いかに美味しいお店でも、初対面の仕事相手と会食するのは、コミュニケ（略）にとってハードル高すぎですからね……。



店内で巨大なカンパリを発見。

カンパリ大好きな自分はここで一気にテンションアップ。

さすがに仕事中は飲みませんが、せめて記念写真を（？）ということで、上司が見ていない隙にサッと撮影してみました。

この後はひたすら研修だったので、面白い写真もネタもありませんが、ホテルの部屋から撮った景色を載せておきます。





この写真は曇っていてイマイチなのですが、ところがどっこい、夜になったら夜景が感動的にキレイでした。

東京の夜景マジやばい！

誰かと見たら恋が始まっちゃう！

いやまあ一人だから何も始まらなかったけどね？

レポートは以上ですが、今回はオススメしてもらったお店に行けなかったのも、機会があればいつかプライベートでゆっくり滞在したいです。

こんにちは、らくだです。

第1回ファミ通文庫大賞の最終発表がありました。

以下リンク。

受賞様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://kakuyomu.jp/contests/famitsu.2019>

- ・ 応募総数 2,391 本
- ・ 1次通過 158 本 (約 7%)
- ・ 2次通過 31 本 (約 1%)
- ・ 最終選考 12 本 (約 0.5%)
- ・ 受賞作品 4 本 (約 0.2%)

えんため大賞からリニューアルした本賞ですが、カクヨムへ完全移行したことによって、幅広いジャンルの作品が集まった模様です。

中でも意外だったのはゲームノベル特別賞。

腐女子の悪役令嬢が主人公で、あらすじは完全に女性向けです。

これはカクヨム募集ならではというか、今までのえんため大賞では考えられなかった流れですし、リニューアルで方向性を変えようとしているのが伝わってきますよね。

総評によると第2回の開催も決定しているようなので、従来の少年系ラノベだけでなく、多様な作品を受け入れるコンテストになって欲しいです。

以上、第1回ファミ通文庫大賞の最終発表の話題でした。

## 第3回趣味活コンテスト - 2019.09.24 Tue

---

こんにちは、らくだです。

今回紹介するのは「第3回趣味活コンテスト」。

企画元は紀伊國屋書店×公募ガイド×SEGAという異色コラボです。

【第3回趣味活コンテスト】

<https://www.koubo.co.jp/shumikatsu/>

テーマ

「"本"のある風景～わたしの読書ライフ～」

小説投稿をしている皆様は、おそらく本好きな方が多いと思いますが、読書をする際の「ポイント」はありますでしょうか。

たとえば用意する飲み物。

お気に入りの葉やブックカバー。

落ち着いて読書に集中できる喫茶店。

人それぞれに様々なこだわりがあるでしょう。

そんな素敵な読書ライフを写真付きで投稿するという企画です。

なおリンク先に作品例が載っていますが、「写真（1～5点）＆簡単なコメント（400字以内）」で応募できるので、ツイッター感覚で気軽に参加可能です。

あと何気に賞が豪華。

字数の短さの割に大賞10万円という太っ腹ぶり。

というわけで。

本好きの皆様は素敵な読書写真を投稿してみたいかがでしょうか。

こんにちは、らく……だ……（バタリ）

というわけで。

10月1日から消費税が上がります。

2%上がるのは消費者としても憂鬱ですが、今の仕事会計事務所なので、質問が殺到してて始まる前から倒れそう。

増税そのものはまだ許す。

だが軽減税率テーマはダメだ。

なお前回増税した時は販売職だったので休日出勤して値札張り替えました  
そう考えると世の中の制度が急に変わるのはどの業界もそれぞれに大変ですね。

そんな感じで、低めのテンションでお届けしておりますが、本日9月25日は常木らくださんの誕生日だったりします。

自分でも半分忘れつつ、疲れ切った状態でPC開けたら、なんとお祝いコメントが来ているじゃないですか！

みんな優しい……。

事前アピールとかしてないのに……。

くみこさん、ななみさん、ごんべ。さん、それから匿名のメッセージもありがとうございます（涙）

この年齢になってくると、誕生日そのものはあまり喜ばしくありませんが、祝ってくれる人がいるのはいつの時代も嬉しいですよ。

この気持ちを胸にまた一年走り抜けようと思います。

こんにちは、らくだです。

以前紹介した公募ガイドの「ストーリーのタネ大賞」の結果発表がありました。

以下リンク。

8本の受賞作品が総評と共に紹介されています。

【結果発表ページ】

<https://www.koubo.co.jp/story/result.php>

【ストーリーのタネ作成シート】

<https://www.koubo.co.jp/story/>

このコンテストは「ストーリーのタネ作成シートを使ってランダムに選ばれたキーワードからあらすじを作る」という企画でした。

ある意味まあ無茶振りなので、一発ネタの連続になるかと思いきや、受賞作品はどれも面白そうなものばかりです。

みんな凄くない？

140字でこれだけ表現できるとか発想力ありすぎでしょ？

下ネタ薬のはコメディで行けるし、怪盗のはアクション系ラブストーリーになりそうだし、あらすじを読んだ自分も想像力がめっちゃ膨らんで楽しい上に勉強になりました。

もちろんこのネタをそのまま盗んだりはしませんが、やはり一個人の想像力には限界があるので、他の人の発想を聞くと創作のいい刺激になりますよね。

というわけで。

皆様よろしければチェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

えんため大賞の女性向け R18 部門「e ロマンスロイヤル大賞 2019」の最終結果発表がありました。

以下リンク。

受賞者様はおめでとうございます。

【発表ページ】

[https://www.enterbrain.co.jp/entertainment/eromanceroyal2019\\_entry.html](https://www.enterbrain.co.jp/entertainment/eromanceroyal2019_entry.html)

- ・ 応募総数 108 本
- ・ 1 次通過 13 本 (約 12 %)
- ・ 2 次通過 5 本 (約 4 %)
- ・ 受賞作品 3 本 (約 3 %)

今回の受賞は 3 本でした。

金賞、奨励賞、ピーチ賞が各 1 本ずつです。

なおピーチ賞のコンセプトは、

「どんな方にでも幅広く読んでいただけるよう過度な性的シーンを含まない恋愛ドラマ作品」

正直この説明を読んだ時は中途半端に思ったんですね。

過度な性的シーンがないなら普通は少女小説の賞に応募するだろうって。

で、前回は予想通り該当なしだったんですが、第 2 回の今回は受賞作品が出現したわけなので、コンセプトにしっかり合った作品が投稿されたんだなあーと。

金賞とピーチ賞については紙書籍になるようなので、果たしてどんな展開をしていくのか、これからのレベルの動向を見守りたいと思います。

こんにちは、らくだです。

カクヨムロイヤルティプログラムの続報が出ました。  
具体的な日程などが載っているので利用予定者は要チェックです。

【カクヨムロイヤルティプログラム詳細】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/krp\\_user\\_flow](https://kakuyomu.jp/info/entry/krp_user_flow)

<今後のスケジュール>

- ・ 10月10日 事前登録の受付開始
- ・ 10月28日～30日頃 プログラムスタート
- ・ 毎月1日～月末まで 1か月単位でアドスコアを計算
- ・ それから約40日後 アドスコア確定&カクヨムリワード付与

<カクヨムリワードの詳細>

- ・ 1リワード=1円
- ・ 有効期限は付与から1年間
- ・ 入金方法は今のところ銀行振込のみ
- ・ 申請できるのはリワード3,000以上から
- ・ 申請から入金までは約1週間で手数料は天引きされる

短くまとめるとこんな感じです。

より詳しい説明はリンク先をご覧ください。

ものは試しで自分も参加しようと思いますが、カクヨムは放置状態でアクセスもほぼないので、3,000リワードたまらないうちに1年たって有効期限切れるパターンに絶対陥る（確信）

何はともあれ続報が出たらまた紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

公募ガイドのコラム「気ままに公募ママ」が更新されました。

今回は筆者の塩田友美子さんが「湯快爽快 Web 川柳」で月間賞に輝いた時のエピソードが語られています。

【気ままに公募ママ】

[https://www.koubo.co.jp/reading/rensai/article/koubomama/190913\\_01.html](https://www.koubo.co.jp/reading/rensai/article/koubomama/190913_01.html)

川柳の募集テーマは「温泉」 & 「大きなお世話」。

かなり難しい組み合わせです。

私も考えてみましたがまったく思いつきません。

なお筆者は、

「温泉」 → 「一人で行かない」 → 「誰と行く」 → 「友人」 → 「気の置けない人」

という感じで、連想ゲーム的に実際の友人を思い出し、その友人とのやり取りを詠んだそうです。

受賞作品（上記リンク先から引用）

「湯で歌い 歌詞のちがいを 指摘され」

このコラムにある通り、ネタがまったく浮かばない時は、関連ワードを書き出してみると意外なひらめきが生まれたりするものです。

川柳はもちろん小説もそうですよね。

あれこれ連想ゲームしていると上手く繋がる瞬間があるというか。

まあ連想が上手く繋がったとしても、実際に書いて面白いかどうかはまた別問題（涙）なのですが、自分も参考にしようと思いました。



## #5 年後の女の子たちへ- 2019.09.30 Mon

---

こんにちは、らくだです。

10月11日の国際ガールズ・デーに合わせて、朝日新聞社の運営サイトであるポトフが、「#5 年後の女の子たちへ」をテーマにしたエッセイを募集中です。

今回は先に結論から言おう。

私も応募しようと思ったら年齢制限を超えていた。

応募資格が18歳から29歳の女性ってどういうことですかー！！（泣）

【#5 年後の女の子たちへ】

<https://www.koubo.co.jp/contest/literature/essay/072480.html>

すみません……。

せっかく書いたので供養がてらブログに載せていいっすか……。

「#5 年後の女の子たちへ」常木らくだ

これから結婚する女の子たちへ告ぐ。婚約指輪は必ずもらえ。気持ちだけで充分だから、などと考えるはいけない。何故なら結婚後は自由にお金を使えなくなる。年金、保険、税金、ローン。高額なアクセサリなど買っている余裕はない。そんな中、薬指に光る指輪を見れば、結婚前の新鮮なトキメキが蘇るはずだ。それは辛い時あなたの心の支えとなるだろう。婚約指輪は永遠の愛の証。なお永遠が意外と短かった場合、つまり離婚してしまった場合は、売って現金化することもできる。再度言おう。婚約指輪は必ずもらえ。できれば結婚指輪もな。

5年後とか関係ないただの私怨。

仕方ないぜこれが本音なんだから。

というわけで、私の応募作（応募できない）は残念ですが、対象年齢に該当する女性がいらっしゃれば、ウーマンリブについて語ってみてはいかがでしょうか。